

平成 30 (2018) 年 4 月 12 日

俳句会 於：ユック

雲はやく土にひかりの福寿草

山本俊郎

啓蟄や子母澤寛の厚田浜

山本俊郎

聖五月天文台の銀の屋根

伊東次雄

春風にあふられ袋空の旅

伊東次雄

切り株の貌鮮うけし雪解川

上澤孝二

残る雪おにぎりのごとくに一つ

上澤孝二

うららかや遠くの海の照り返し

松原智津子

水際に柔毛を残し鳥帰る

松原智津子

振り袖や卒業式の理系女達

船矢深雪

いつか着く船を待ちし花リング

船矢深雪

うららかにタータンチェックの音楽隊

森山圭悦

行きすぎてフト振りかえる梅の花

森山圭悦

トランペット吹くロボットや春の風

木宮節子

杳き日の遠き地の恋のおぼろ月

木宮節子